

大學豫科第二部第三年舊學科課程表											
倫理	國語及漢文	英語	英語讀方 講讀	英語作文	獨語 讀方 講讀	數學 微積分	物理 光學電氣學 磁氣學	化學 無機及有機化學	實驗	體操	計
						二四		四	(二)	三	三〇
						六同上	四同上	同上	同上	三	三〇
						(六)同上	四同上	同上	(三)	三	三〇
						四同上	同上	同上	七	三	三〇
						四	同上	同上	同上	三	三〇
						(二)	四	同上	同上	三	三〇
							四	同上	同上	三	三〇
							四	同上	同上	三	三〇
							四	同上	同上	三	三〇
							四	同上	同上	三	三〇

理科第三年ニ於テ動物學地質學及礦物學科志望者ニハ缺キ農學農藝化學醫學及礦物學科志望者ニハ缺キ  
理科第三年ニ於テ土木工學機械工學造船學建築學科志望者ニハ實(一)ヲ缺キ理科第三年ニ於テ數學星學物理學科志望者ニハ實(二)ヲ缺キ動物學地質學及礦物學科志望者ニハ實(一)ヲ缺ス

大學豫科第三部第三年舊學科課程表											
倫理	國語及漢文	英語	英語讀方 講讀	英語作文	獨語 讀方 講讀	數學 微積分	物理 光學電氣學 磁氣學	化學 無機及有機化學	實驗	體操	計
						二四		四	(二)	三	三三
						六同上	同上	同上	同上	三	三三
						(六)同上	同上	同上	(三)	三	三三
						四同上	同上	同上	同上	三	三三
						四	同上	同上	同上	三	三三
						(二)	同上	同上	同上	三	三三
							同上	同上	同上	三	三三
							同上	同上	同上	三	三三
							同上	同上	同上	三	三三
							同上	同上	同上	三	三三

理科第三年ニ於テ數學、星學、物理學、化學、地質學、動物學、植物學、礦物學、農學、農藝、醫學、及礦物學科志望者ニハ缺キ  
理科第三年ニ於テ電氣工學、探礦冶金學、應用化學、造兵學科志望者ニハ圖畫ニ時ヲ減ス理科第三年ニ於テ數學、星學、物理學、化學科志望者ニハ缺ク  
理科第三年ニ於テ化學、動物學、植物學、地質學及礦物學科志望者ニハ缺キ農學科志望者ニハ缺ク



國語及漢文	獨語	英語若クハ佛語	羅句語	數學	物理學	化學	動物及植物	休操	計
	讀方 取文 講說 會文 法話	讀方 文法 講說			光學電氣學 磁氣學 實驗	無機有機化學 講義 實驗		兵式	●
	一〇	(三)			三四	四六一〇		三	三〇
		本學年ハ英語ノミテ設ケ隨意科トス							

第三章 學年、學期及休業

第一條 學年ハ九月十一日ニ始マリ翌年九月十日ニ終ル

第二條 學年ヲ分チテ三學期トス

第一學期 九月十一日ヨリ翌年一月七日迄

第二學期 一月八日ヨリ四月七日迄

第三學期 四月八日ヨリ九月十日迄

第三條 休業日ハ左ノ如シ

- 日曜日
- 秋季皇靈祭 秋分日
- 神嘗祭 十月十七日
- 天長節 十一月三日
- 新嘗祭 十一月二十三日
- 孝明天皇祭 一月三十日



紀元節

二月十一日

春季皇靈祭

春分日

冬季休業

自十二月二十五日至翌年一月七日

春季休業

自四月一日至四月七日

夏季休業

自七月十一日至九月十日

第四章 入學、在學及ヒ退學

第一條 入學ノ期ハ每學年ノ始メトス

第二條 本校ニ入學スルコトヲ得ル者ハ品行方正身體強健ニシテ中學校ヲ卒業シタル者若クハ之ト同等ノ學力ヲ有スル者トス

第三條 中學校卒業生ニシテ入學ヲ志願スル者ハ各科(法、醫、工、文、理、農)ノ募集豫定人員ニ超過セサルトキハ無試験入學ヲ許可ス

第四條 中學校卒業生ニシテ入學志願者ノ數各科ノ豫定人員ニ超過スルトキハ其科ノ志望者ニ限り入學試験ヲ行フ

第五條 中學校卒業生ニアラスシテ入學ヲ志願スル者ハ中學卒業生ノ志願者ノ數豫定人員ニ充タサル場合ニ限り中學校卒業ノ程度ニ依リ入學試験ヲ行ヒ補缺トシテ入學ヲ許可ス

第六條 入學試験ノ科目ハ明治二十七年文部省令第七號第一條第一項ニ依リ倫理、國語及漢文、外國語、歴史、地理、數學、博物、物理及化學、習字、圖畫、体操トス  
前項ノ學科中外國語ハ英語ニ限ル

第四條ノ場合ニ於テハ三科目以内ヲ省クコトアルヘシ  
第七條 大學豫科第二年級以上ニ入學セントスル者アル



トキハ缺員アル時ニ限リ之ヲ許スコトアルヘシ此場合  
 ニ於テハ本章第二第三第四第五第六條ニ照シ學力檢定  
 及体格檢査ヲ行ヒ次テ其入ラント欲スル級ニ相當スル  
 下級ノ諸學科ヲ順次試験スヘシ  
 第八條 願ニ依リ退學セシ者又ハ除名セラレタル者再ヒ  
 入學ヲ請フトキハ其情狀ニ由リテ詮議ノ上學年ノ初メ  
 ニ於テ之ヲ許可スルコトアルヘシ  
 第九條 他ノ高等學校ヨリ本校へ轉學セントスル者アル  
 トキハ該校長ノ照會ニヨリ缺員アル時ニ限リ學年ノ初  
 メニ於テ入學ヲ許スコトアルヘシ  
 第十條 入學志願者ハ卒業セシ學校ノ校長ノ證明書ヲ添  
 へ左式ノ願書ヲ差出スヘシ

入學願書

私儀今般御校大學豫科第何部何科(法、醫、工、文、理、農)何年  
 級へ入學志願ニ付御許可被成下度履歷書相添へ此段  
 願出候也

族籍(戸主ナラサレハ)  
 (某何男或ハ弟)

年 月 日

何 某印

何年何月生

現在宿所何府何市何番地  
 何縣何町何番地

山口高等學校長何某殿

履 歷 書

一何年何月ヨリ何年何月マテ幾年間何地官立何學校  
 二入り又ハ何某ニ就キ何學修業又ハ卒業私立何學校  
 一何年何月何所ニ於テ何事ニ付賞罰ヲ受クル等



右之通有之候也

何 某印

第十一條 入學試験ヲ受クル者ハ入學試験料トシテ左記

ノ金額ヲ納付スヘシ

大學豫科第一年級 金貳圓

全 第二年級 金參圓

全 第三年級 金四圓

第十二條 既納ノ試験料ハ受験者ノ都合ニヨリ試験ヲ受

ケサルコトアルモ之ヲ返付セス

第十三條 入學ノ許可ヲ得タル者ハ新入再入轉學ヲ問ハ

ス總テ入學料金壹圓ヲ納付スヘシ

第十四條 入學ノ許可ヲ得タル者ハ直ニ保證人二名ヲ定

メ左式ノ證書ヲ差出スヘシ

貳錢印紙

在學證書

(用紙ハ半紙野紙若クハ半紙白紙トス)

私儀今般入學御許可相成候ニ就テハ専心修業ハ勿論  
校則堅ク相守リ濫リニ退學轉學仕間敷依テ證書差出  
候也

府縣郡市町村番地 居住(寄留ナレハ別ニ其  
寄留(本籍ヲ記スヘシ)

戶主或ハ何某長二男

府縣華士族平民

年 月 日

何 某印

生 年 月 日

山口高等學校長何某殿

前文何某入學御許可相成候ニ就テハ同人ニ係ル一切  
ノ事件私共引受可申此段保證候也

山口高等學校長若クハ教員



年月日

保證人

何

某印

五六

府縣郡市町村番地  
居住(寄留ナレハ別ニ其  
寄留本籍ヲ記スヘシ)

職業

府縣華士族平民  
(生徒ノ父兄カ又ハ其  
縁故アル要領ヲ記ス)

年月日

保證人

何

某印

生年月

第十五條 保證人二名ノ中一名ハ本校々長若クハ教員タルヲ要シ一名ハ生徒ノ父兄後見人又ハ其他生徒ト確實ナル縁故アルモノニシテ一家計ヲ立テ相當ノ財産ヲ有シ且ツ丁年以上ノ男子タルヲ要ス

第十六條 保證人宿所ヲ轉シ或ハ改印スル等ノコトアラハ直ニ其ノ旨本校へ届出ツヘシ

第十七條 保證人一時他ニ旅行セントスルトキハ相當ノ

代理者ヲ立テ置クヘシ

第十八條 保證人死去スルカ若クハ第十五條ニ掲クル資格ヲ失フカ或ハ旅行三ヶ月以上ニ涉ルトキハ直ニ他人ヲ以テ之ニ代ヘ更ニ在學證書ヲ書改メ差出スヘシ

第十九條 生徒疾病其他已ムヲ得ナル事故ニヨリ退學セント欲スルトキハ其事由ヲ詳記シ保證人二名ト連署ノ上願出ツヘシ

第五章 試験、進級及卒業

第一條 試験ヲ分チテ臨時試験及學年試験トス

第二條 臨時試験ハ各學期中各科目ニ就キ二回以上之行フ

第三條 學年試験ハ學年中履修セル諸科目ニ就キ夏季休業前ニ於テ之ヲ行フ

五七



第四條 總テ評點ハ各學科目ニ就キ一百ヲ以テ最高點トス

左ノ科目ニ限リ各二科目ニ分チ特立ノ點ヲ附ス

第三部	獨語	第一年	國語及漢文	全上	第二年	全上	第三年	全上
		第一年	英語	全上	第二年	全上	第三年	全上
		第一年	數學	全上	第二年	全上	第三年	全上
第二部	獨語	第一年	英語	全上	第二年	全上	第三年	全上
		第一年	數學	全上	第二年	全上	第三年	全上
		第一年	化學	全上	第二年	全上	第三年	全上
第一部	獨語	第一年	國語及漢文	全上	第二年	全上	第三年	全上
		第一年	英語	全上	第二年	全上	第三年	全上
		第一年	數學	全上	第二年	全上	第三年	全上

第五條 一科目ノ平常點ハ臨時試驗ノ成績ト日課ノ優劣勤惰等ヲ斟酌シテ之ヲ定ム

第六條 一科目ノ學年評點ハ三學期ノ平常點平均數ニ二ヲ乘シ學年試驗點ヲ加ヘ三ヲ以テ除シテ定ムルモノトス

但シ一科目ノ授業一學期又ハ二學期ニテ畢ルトキハ該科目ニ屬スル學年評點モ同様ニ算定ス

第七條 學期ノ諸科目評點平均數ハ各科目ノ平常點ノ和ヲ科目ノ數ヲ以テ除シテ定ムルモノトス

第八條 學年ノ諸科目評點平均數ハ各科目ノ學年評點ノ和ヲ科目ノ數ヲ以テ除シテ定ムルモノトス

第九條 生徒ノ進級ハ左表ニ據リ之ヲ定ム



諸科目學年 評點平均數	學年評點六十 未滿科目數	六十以上	六十以上	六十以上	六十以上	六十以上	六十以上	六十未滿
		無	一	一	二	二	三以上	
		最下點五十以上	最下點五十未滿 但シ最下點四十以上ニシテ學年試驗點或ハ平常點平均數六十以上ナ ルトキハ	最下點五十未滿 但シ最下點四十以上ニシテ二科目共ニ學年試 驗點或ハ平常點平均數六十以上ナルトキハ	最下點六十未滿 但シ學年評點六十未滿ノ科目ノ數履修セル總科目ノ半數以下ニシテ 該科目皆學年評點五十以上學年試驗點或ハ平常點平均數六十以上ナ ルトキハ	原級ニ止ム	原級ニ止ム	原級ニ止ム
		進級	進級	進級	進級	進級	進級	原級ニ止ム

第十條 學年試驗ニ欠席シタル者ハ原級ニ止ム  
但シ其試驗ノ科目ニ就キ學年中ニ得タル各科目ノ平  
常點平均數第九條ニ照シ進級ノ格ニ合フトキハ次學

年始業後二週日以内ニ於テ特別試驗ヲ受クルコトヲ  
得

第十一條 第九條第十條ニ依リ原級ニ止ムル者ハ次學年  
ノ始メヨリ其級ノ總科目ヲ再修セシム  
第十二條 大學豫科ヲ卒ヘタル者ニハ左ノ證書ヲ授與ス

卒業證

族籍

校印

何某  
何年月生

右者當校所定ノ大學豫科一部(又ハ二部三部)學科(各逐學一  
掲此)ヲ修メ正ニ其業ヲ卒ヘタリ仍テ之ヲ證ス

年月日  
山口高等學校長 姓 名印  
位勳功學位爵

番號



第六章 特待生

第一條 品行方正ニシテ學力優等若クハ學業熱心ナル生徒ヲ選ヒテ特待生トス

第二條 特待生ハ前學年ノ成績ニ因リ毎學年學校長之ヲ命ス

第三條 特待生ハ授業料ヲ免除ス

第四條 特待生ニシテ其資格ヲ毀損スルノ事實アルトキハ直ニ特待生タルコトヲ止ムヘシ

第七章 休學

第一條 生徒徵兵令第十三條ニ依リ陸軍一年志願兵ニ服役スル者ハ其間休學シ滿期ノ節直ニ原級ニ復歸スルトコトヲ許ス

但シ本條ニ依リ休學中ハ授業料ヲ免除シ且第十章第

三條第四項ニ依リ處分セス

第二條 生徒疾病ニ罹リ滿三ヶ月以上修學シ能ハスト思慮スルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添へ願出テ許可ヲ得テ該學年間休學スルコトヲ得

但シ二學年間引續休學スルヲ得ス

第三條 前第二條休學ノ許可ヲ得タル者ハ次學年ノ始メヨリ其原級ニ入り修學スルモノトス

但シ休學中疾病平癒スルトキハ許可ヲ得テ出席スルコトヲ得

第四條 前學年試験ニ於テ原級ニ留マリタルモノハ次學年ニ於テ休學ヲ出願スルコトヲ得ス

第八章 伍組編制

第一條 教室内ノ整理並ニ學級取締ノ便ヲ謀リ各學級ヲ



伍ニ分チ各伍ニ伍長一名ヲ置キ又各伍ヲ統率誘掖スル  
カ爲メニ各學級ニ監督若干名ヲ置ク

第二條 監督ハ教官ノ中ニ就キ校長之ヲ選定シ伍長ハ其  
級ノ生徒ニ就キ監督ノ推舉ニ依リ校長之ヲ命ス

第三條 監督ノ擔任スヘキ要項左ノ如シ

- 一、 學校ノ命令ヲ所属生徒ニ傳達スルコト
- 二、 所属生徒ノ願伺届類ヲ審査檢印スルコト
- 三、 所属生徒ノ勤惰行狀ヲ監視スルコト
- 四、 所属生徒中不都合ノ動作アリタルトキハ之ヲ訓戒  
矯正スルコト
- 五、 毎月末所属生徒ノ出席簿ヲ點檢シテ遅刻缺席ノ度  
數並ニ出席ノ常ナラサルト否トヲ調査スルコト
- 六、 所属生徒ノ教室ヲ整頓保管スルコト

七、 其他所属生徒ニ關スル一切ノ事項

第九章 生徒心得

本校生徒タル者ハ左ニ掲クル諸項ヲ服膺恪守スヘシ

第一款

- 第一項 學業ヲ勵ミ品行ヲ慎ミ智徳ヲ淬礪スヘキ事
- 第二項 信義ヲ重シ廉恥ヲ貴ヒ輕佻浮薄ノ風アルマシ  
キ事
- 第三項 師長ヲ尊敬シ苟モ不遜ノ舉動アルマシキ事
- 第四項 校則ヲ遵守シ粗暴放肆ノ行アルマシキ事
- 第五項 攝生ニ注意シ身体ノ健康ヲ圖ルヘキ事
- 第六項 校ノ内外ニ在ルヲ問ハス苟モ學校ノ体面ヲ汚  
シ生徒ノ資格ヲ損フヘキ所爲アルマシキ事

第二款



- 第一項 學校ノ出入ニハ必ス制定ノ服裝ヲ爲スヘシ
- 第二項 教官ノ許可ナクシテ猥リニ教室ニ入ルヘカラス
- 第三項 揭示ハ三日ヲ過クレハ一般知了シタルモノト看做スカ故ニ常ニ之ニ注意スヘシ
- 第四項 學校ノ許可ナクシテ新聞紙又ハ雜誌ニ論說ヲ載セ又ハ寄稿ヲ爲ス等ノコトアルヘカラス匿名ヲ以テスルモ亦同シ
- 第五項 疾病其他已ムヲ得サル事故ニヨリ缺席スルトキハ當日又ハ翌日限リ必ス届書ヲ差出スヘシ  
但シ届書ニハ寄宿生ハ寄宿舎掛通學生ハ保證人ノ認章ヲ受クヘシ若シ病氣ニテ一週間以上ニ亘ルトキハ校醫ノ認章ヲ要ス

第十章 生徒處分

- 第一條 學校ノ器物ヲ亡失シ若クハ毀損汚染シタルトキハ同一ノ代品ヲ償還セシメ若クハ相當ノ修繕ヲナサシメ且ツ其情狀ニヨリ罰ニ處スヘシ
- 第二條 授業料書籍貸付料若クハ寄宿舎費ノ納付ヲ怠リタルトキハ其怠納ノ間授業ヲ停止スヘシ爾後三週間ヲ超ユルモ尙ホ納付セサルトキハ除名スヘシ
- 第三條 左ノ一項若クハ數項ニ觸ル者ハ除名ス
  - 第一項 十五週間引續出席セサル者及ヒ其出席ノ數十五週間僅ニ數回ニ止マル者
  - 第二項 出席常ナラサルコト甚シキ者
  - 第三項 一學年中屢停學ノ處分ヲ受ケタル者
- 第四項 落第休學ヲ問ハス二學年ヲ超ユルモ尙全級ニ



留マル者

第四條 校則ヲ犯シ或ハ其他不良ノ行爲アルトキハ其事

ノ輕重ニ依リ謹慎、停學、除名若クハ放校ノ罰ニ處スヘシ

第五條 總テ本章ノ處分ヲ爲シタルトキハ同時ニ其旨ヲ

詳記シテ保證人ニ通知スヘシ

第十一章 授業料

第一條 授業料ハ學期納トシ其金額及ヒ徵收期日ハ左ノ

如シ

第一學期 金九圓 自九月十一日

第二學期 金八圓 自一月十八日

第三學期 金八圓 自四月十四日

第二條 授業料ハ生徒在學日數ノ多少ヲ論セス學期ノ全

額ヲ徵收ス

第三條 授業料ハ休學中ト雖モ之ヲ徵收ス

第十二章 圖書器械及ヒ貸付料

第一條 本校所藏ノ圖書器械ハ總テ本校生徒教育上ノ用

ニ供スルモノトス

第二條 本校所藏ノ圖書器械ハ掛員ニ於テ保存、出納、整頓、

ノ事ヲ掌ル

第三條 總テ教室ニ備付ヲ要スル圖書、器械、標本類ハ其學

科擔任ノ教官之ヲ借受シ常ニ之レカ保管ヲ爲スヘキモ

ノトス

第四條 教員ハ教科及參考用トシテ事務員ハ調査用トシ

テ必要ノ圖書器械ヲ借受スルコトヲ得

但シ同一ノ圖書ハ一人ニ付一部ニ限ル

第五條 教科用ノ圖書器械ハ生徒ノ自辨タルヘシト雖モ



本校ニ餘裕アルモノニ限り當該學科受持教官ノ承認ヲ得テ之ヲ借受スルコトヲ得

但シ本章規定ノ貸付料ヲ上納セシム

第六條 官廳其他諸學校ヨリ本校所藏ノ圖書ヲ借受セントスルモノアルトキハ教授上差支ナキモノニ限り特ニ依頼ニ應スルコトアルヘシ

第七條 圖書器械貸付料ハ一學年間ニ於テ其原價又ハ評價額ノ五分ノ一(厘位ハ四捨五入ス)トシ借受ノ際前納セシム

但シ授業上ノ都合ニヨリ一學期若クハ二學期間借用ヲナストキハ本文ノ割合ヲ學期ニ區分シテ前納セシム

第八條 借受期限ヲ經過スルモ尙圖書器械ヲ返納セサル

者ハ相當ノ處分ヲナスヘシ

第九條 借受期限中事故アリテ半途返納スルモ既納ノ貸付料ハ之ヲ還付セス

第十條 圖書器械ヲ借受セントスルトキハ必ス定式ノ證書ヲ差出スヘシ

第十一條 凡テ借受シタル圖書器械ハ各學年授業ノ終リニ於テ指定ノ時日迄ニ悉ク返納スヘシ

但シ都合ニ依リ臨時返納セシムルコトアルヘシ  
第十二條 生徒退學セント欲スルトキハ借受ノ圖書器械ハ悉ク返納スヘシ

第十三條 借受シタル圖書器械ハ他人ニ轉貸スルコトヲ許サス

第十四條 借受シタル圖書器械ヲ紛失若クハ毀損汚染シ



タルトキハ同一ノ代品ヲ償還セシメ若クハ相當ノ修繕ヲ加ヘシムヘシ

第十五條 前條ノ場合ニ於テハ借受者ハ速ニ其理由ヲ詳記シタル届書ヲ圖書掛ニ差出スヘシ

第十三章 閱覽室

第一條 職員及ヒ生徒ノ圖書ヲ借覽スルニ便利ナラシメシカ爲メ閱覽室ヲ設ク

第二條 閱覽室ニ於テ圖書ヲ借覽セント欲スルトキハ職員ハ掛員ニ其旨ヲ通シ書庫及ヒ閱覽室備付ノ圖書ヲ檢索シテ閱覽スルコトヲ得生徒ハ豫テ本校ヨリ交付セル閱覽票ヲ差出シ其所望ノ圖書ヲ掛員ニ請フテ借覽ノ手續ヲ爲スヘシ

第三條 校外ノ人ト雖モ校長ノ許可ヲ得タルトキハ閱覽

室ニ於テ圖書ノ借覽ヲ爲スコトヲ得

第四條 閱覽室ハ日曜日晝間大祭祀日及冬季春季夏季休業中ノ或部分ヲ除キ毎日之ヲ開ク

但シ開閉期日及時間ハ其都度揭示スヘシ

第五條 閱覽室ニ入ル者ハ靜肅ヲ旨トシ左ノ諸項ヲ遵守スヘシ

第一項 閱覽室ニ於テハ音讀、雜談、喫烟ハ勿論相互ニ質疑問答ヲ爲ス等總テ他人ノ障碍ト爲ルヘキ舉動アルヘカラス

第二項 圖書筆墨紙ノ類ヲ除ク外物品ヲ閱覽室内ニ携帯スルヲ許サス

第三項 閱覽室ニ於テ借覽スル圖書ハ室外ニ携帯スルヲ許サス



第四項 閱覽室ヲ去ラントスルトキハ其都度必ス借  
 覽ノ圖書ヲ掛員ニ返納スヘシ  
 但シ暫時ノ後再ヒ該圖書ノ借覽ヲ要スヘキ者ハ  
 其旨ヲ掛員ニ通シ之ヲ預ケ置クコトヲ得  
 第五項 閱覽室閉鎖ノ時刻ハ嚴ニ之ヲ守リ借覽ノ圖  
 書ハ一切返納スヘシ  
 第六項 閱覽室ニ入ル者ハ洋服又ハ袴ヲ着クヘシ  
 第六條 凡テ借覽セル圖書ハ鄭重ニ取扱フヘシ若シ汚染  
 毀損紛失等ヲ爲シタル者アルトキハ同一ノ圖書ヲ以テ  
 償ハシメ若クハ相當ノ修繕ヲ加ヘシムヘシ  
 第七條 此規則ニ背戾スル者ハ閱覽室ヨリ直ニ退出ヲ命  
 シ或ハ閱覽室ノ出入ヲ禁シ其甚シキ者ハ別ニ相當ノ處  
 分ヲ爲スヘシ

第十四章 寄宿舎

第一條 本校生徒ハ都テ寄宿舎ニ寄宿スヘキモノトス  
 但シ特ニ許可ヲ得タル者ハ此限ニ在ラス  
 第二條 夏季休業中ハ寄宿舎ヲ閉鎖ス  
 第三條 在舎生ハ舎内諸規則及時々ノ示達ヲ遵守スヘシ  
 第四條 在舎生ハ舎費トシテ毎月金五拾錢ヲ納付スヘシ



第二 處務規程

- 第一條 本校ニ教務、事務、舍務ノ三部ヲ置ク
- 第二條 教務部ニ教務主任ヲ置キ、事務部ニ庶務主任、會計主任、圖書主任ヲ置キ、舍務部ハ舍監之ヲ掌ル
- 第三條 教務主任、庶務主任及圖書主任ハ教授ヨリ特選シテ其職務ニ當ラシム
- 會計主任ハ書記ヨリ選任シテ其職務ニ當ラシム
- 第四條 教務主任ハ校長ノ指揮ヲ受ケ、教務ヲ整理シ、教室ノ秩序ヲ保持スルコトヲ掌ル
- 庶務主任ハ校長ノ指揮ヲ受ケ、庶務掛ノ事務ヲ幹理ス
- 會計主任及圖書主任ハ校長ノ指揮ヲ受ケ、各其掛ノ事務ヲ幹理ス
- 舍監ハ校長ノ指揮ヲ受ケ、舍務ヲ幹理シ、兼テ生徒ノ取締

ニ關スル事ヲ掌ル

- 第五條 教務部ニ教務掛ヲ置ク、上官ノ命令ヲ受ケ、其事務ヲ掌ル
- 第六條 事務部ニ庶務掛、會計掛及圖書掛ヲ置ク、上官ノ命令ヲ受ケ、各其事務ヲ分掌ス
- 第七條 舍務部ニ寄宿舍掛ヲ置ク、舍監ニ隸屬シテ其事務ヲ掌ル
- 第八條 庶務掛ニ官報々告并ニ統計報告主任ヲ置ク、書記ヲシテ之ニ當ラシム
- 第九條 會計掛及圖書掛ノ主管事務ニシテ從來ノ例規又ハ慣行ノ改廢ニ關スル事項、其他重大ノ事項ハ校長ノ命令ニ依リ、庶務主任之ヲ審査ス
- 第十條 各部掛ノ主管事務ニシテ他ノ部掛ニ關係ヲ有ス



ルモノハ渾テ其部掛ノ合議ヲ經テ校長ノ指揮ヲ乞フヘ  
シ

七八

第十一條 教務部ノ管掌スル事項左ノ如シ

- 一、 教務ニ屬スル文書ノ起案、編纂、保存ニ關スル事
- 二、 教務ニ關シ校長ノ命令ヲ監督及教官ニ傳達スル事
- 三、 學科課程及ヒ教科細目ニ關スル事
- 四、 教室秩序ノ維持ニ關スル事
- 五、 教室及日課配當ニ關スル事
- 六、 試業及成績表ニ關スル事
- 七、 生徒ノ勤惰ニ關スル事
- 八、 生徒募集及入學試業ニ關スル事
- 九、 生徒ニ係ル統計表調製ニ關スル事
- 十、 教官會議ニ關スル事

十一、 此他性質ノ自ラ教務部ニ屬スル一切ノ事項  
第十二條 事務部各掛ノ分掌スル事項左ノ如シ

庶務掛

- 一、 文書ノ起案及往復ニ關スル事
- 二、 文書ノ接受及發送ニ關スル事
- 三、 本校規則及校長ノ命令傳達ニ關スル事
- 四、 記錄ノ編纂及保存ニ關スル事
- 五、 一覽、年報、及官報々告ニ關スル事
- 六、 校印ヲ保管スル事
- 七、 儀式ニ關スル事
- 八、 職員ノ進退、身分、及服務ニ關スル事
- 九、 生徒ノ入學、退學、及休學ニ關スル事
- 十、 生徒ノ卒業及徵兵ニ關スル事

七九



- 十一、生徒ノ學籍ニ關スル事
- 十二、門衛使丁ノ進退及取締ニ關スル事
- 十三、宿直ニ關スル事
- 十四、校內衛生ニ關スル事
- 十五、書籍、雜誌、器具等ノ寄贈ニ關スル事
- 十六、外國教師ノ條約、履歷書及ヒ居住等ニ關スル事

十七、此他他掛ノ主管ニ屬セサル一切ノ事項  
會計掛

- 一、會計ニ屬スル文書ノ起案、編纂及保存ニ關スル事
- 二、本校ノ經費諸收入ノ豫算及決算ニ關スル事
- 三、金錢出納ニ關スル事
- 四、金錢物品諸帳簿ノ調製及整頓ニ關スル事

五、圖書、器械、器具其他物品一切ノ調製及購入ニ關スル事

- 六、物品ノ出納及保管ニ關スル事
- 七、土地建物ノ保管ニ關スル事
- 八、建物ノ建築及修繕ニ關スル事
- 九、校內ノ警備及取締ニ關スル事
- 十、傭夫ノ雇傭及使役ニ關スル事
- 十一、校内外ノ草取及掃除ニ關スル事
- 十二、樹木ノ手入上下水ノ浚深等ニ關スル事
- 十三、此他會計ニ屬スル一切ノ事項

圖書掛

- 一、書器ニ關スル文書ノ起案、編纂、及保存ニ關スル事
- 二、圖書ノ保存、出納及整頓ニ關スル事



- 三、圖書目錄編纂及帳簿整頓ニ關スル事
  - 四、圖書貸付ニ關スル事
  - 五、閱覽室ノ取締ニ關スル事
  - 六、圖書印ヲ監守スル事
  - 七、此他圖書ニ關スル一切ノ事項
- 第十三條 舍務部ノ管掌スル事項左ノ如シ
- 一、内外生徒ノ行狀取締ニ關スル事
  - 二、寄宿舍ノ秩序紀律ニ關スル事
  - 三、舍務ニ關スル文書ノ起案、編纂、及保存ニ關スル事
  - 四、舍務ニ關シ校長ノ命令ヲ寄宿舍生徒ニ傳達スル事
  - 五、生徒ノ入舍、退舍及外宿、歸省等ニ關スル事
  - 六、生徒ノ体格検査ニ關スル事
  - 七、生徒ノ疾病治療ニ關スル事

- 八、生徒衛生ニ關スル事
- 九、寄宿舍生徒ノ缺席取締ニ關スル事
- 十、舍内ノ惡疫豫防ニ關スル事
- 十一、舍内ノ風紀ニ關スル事
- 十二、舍内ノ警備ニ關スル事
- 十三、賄方ニ關スル事
- 十四、食堂及浴室ニ關スル事
- 十五、食物ノ良否監査ニ關スル事
- 十六、此他生徒ノ取締及寄宿舍管理ニ關スル一切ノ事項



第三 制服

本校生徒ノ着用スヘキ制定ノ被服ハ左ノ如シ

冬服

脊廣形

小倉織又ハ「ヘル」

紺又ハ黒

黒角

鈕卸

夏服

冬服ニ同シ

小倉織

藍鼠霜降リ

黒角

鈕卸

帽

製式	海軍形
品質	羅紗
色	黒
横章	白線二條巾各凡ソ一分五厘
頤紐	黒革巾凡ソ三分
夏季ニ於テハ「カリヨ」日覆ヲ加フ又略帽トシテ麥稈製帽ニ帽章ヲ附シ之ヲ着用スルコトヲ得	

帽章

山高

眞鍮

金

色

外套

乘馬形

製式



品質 軍艦羅紗  
 色 紺又、黒  
 紐釦 金色

○職員

學校長

正六位 松本源太郎 福井族

教授

正六位 松本源太郎 前出

兼任

庶務主任

從六位 理學士 横地石太郎 石川族

國語

一部三年監督 從六位 文學士 佐々政一 北海道族

獨語

三部二年監督 正七位 文學士 長江藤次郎 大平民

物理

二部二年監督 正七位 理學士 八坂半六 大平民

獨語、歷史

三部三年監督 正七位 文學士 井上恆二 山口族

英語、法學通論 教務主任

正七位 法學士 松浦寅三郎 長崎族

國語、漢文

英法文科一年監督 正七位 松本良郎 石川族

倫理、國語、漢文

英法文科二年監督 正七位 小柳司氣太 新潟族



數學 二部一年一ノ組監督 正七位 理學士 三田村孝吉 石川族  
 歷史 正七位 文學士 白石 眞 靜岡族  
 英語 圖書主任 二部三年監督 從七位 戸川明三 東族  
 圖書 二部一年二ノ組監督 從七位 内山久太郎 靜岡族  
 體操 寄宿舎掛 陸軍歩兵少尉 從七位勳八等 雪吹熊次郎 福井族  
 動物及植物、獨語 陸軍歩兵少尉 三部一年監督 從七位 理學士 高山虎太 熊本族  
 英語、經濟通論 マスター、オブ、アーツ (ユニバーシティー、オブ、ワシントン) 山口 鎡太 神奈川族  
 數學、測量 理學士 林 茂 増 東族  
 獨語、論理及心理 文學士 速水 澁 岡族  
 獨語 獨法文科二年監督 正八位 岩田 靜夫 佐賀族

舎監

兼任 正七位 文學士 白石 眞 前出  
 助教授  
 體操 寄宿舎掛 陸軍砲兵軍曹 功七級 檜原 源藏 山口民口  
 講師及教師  
 獨法文科一年監督  
 文學士 戸澤 正保 茨城族  
 獨語 福間 博 平島民  
 獨語 内田 儀三郎 兵庫民  
 化學 理學士 河内山 幸作 平山民口  
 體操 寄宿舎掛 陸軍歩兵曹長 東郷 彌藏 平山民口  
 備外國教師



英語  
獨語

勤五等 アルフレッド、デー、チャールトン 英國人  
カール、テオドル、ヤコブ、クツフェラート 獨國人

書記

教務掛兼寄宿舎掛

藤井 金藏 平山 民口

庶務掛 官報々告主任

水木 要輔 士山 族口

圖書掛

中村 忠三 士山 族口

會計主任心得 物品會計官吏

林 重治 士山 族口

會計掛

木村 忠三 士山 族口

雇

會計掛

小谷 顯 士山 族口

圖書掛

西山 狂祐 士山 族口

化學助手  
庶務掛  
物理學助手  
博物學助手

弘 清 士山 族口  
永藤 正一 平山 民口  
藤山 年足 士愛 族知  
山本 美能作 平山 民口

學校醫

田原 聊藏 士山 族口

柔道教師

轟 祥太 平大 民分

擊劍教師

市川 好刀 士山 族口



○生徒

(姓名ノ上ニ記セルハ志望學科ニシテ◎ハ特待生ノ符○ハ其組ノ伍長ノ符ナリ)

大學豫科第三年級

第一部

法科

二十三人

政治	◎石津五郎	士山族口	政治	河内山樂三	平山民口
政治	井上德太郎	平山民口	政治	吉田潤一	士山族口
政治	深田十藏	平山民口	政治	村上寬	士山族口
政治	古谷一衛	平山民口	政治	野村三郎	士山族口
政治	飯田恭次	士山族口	政治	生田松太郎	平福民口
政治	河野重一	平山民口	政治	井上長平	士山族口

政治	熊谷春介	平山民口	政治	坪井九八郎	華山族口
政治	橋本儉次	士佐族賀	獨法	○入江貫一	士山族口
獨法	武安福男	士山族口	獨法	青木柳助	士山族口
獨法	上山雄一	平山民口	獨法	安部直介	平山民口
獨法	津久井善四郎	士栃族木	獨法	内藤金一	平山民口
獨法	紀藤方策	平山民口			

文科

八人

史學	○津守馨	士山族口	史學	守永京江	士山族口
史學	多根一雄	士山族口	哲學	三好梧一	士山族口
國文	安原清輔	士山族口	國史	金子健吉	士山族口



國文 三卷洋一平山口 史學 宇野久亮士山族口

第二部

工科

二十五人

電氣 ◎樺島一士福族岡

電氣 藤井庸三士山族口

採鑛冶金 桂興一華東族京

電氣 有地藤三郎華山族口

採鑛冶金 阿部安積士山族口

電氣 吉木陽士山族口

電氣 長谷川敬三平東民京

應用化學 加藤三郎士福族岡

應用化學 ○諫早基三士山族口

應用化學 富田恆介士山族口

電氣 曾禰之松士山族口

電氣 佐伯理士山族口

造船 ◎◎林昭德士東族京

建築 高野穰平廣民島

造船	和田成士島族根
造船	野村省吾華東族京
機械	宮崎茂明士山族口
土木	西島敬造平山民口
土木	楫取三郎華山族口
採鑛冶金	河村與六士山族口
農科	
林學	安藤時雄士愛族知

第三部

醫科

十六人







史學	林	光宣	平福民井
史學	後藤小三郎	平青民森	
國文	曾福安輔	士山族口	
哲學	調雅亮	平佐民賀	
哲學	蓮尾蓮乘	平福民岡	
獨法	◎◎寬	正太郎	平鳥民取
獨法	木村治朗	平山民口	
獨法	羽村協輔	平山民口	
獨法	山本庸彦	平山民口	
國文	國文	高巢庄太郎	平福民岡
國文	和田卯吉	士東族京	
哲學	◎竹野熊一郎	平廣民島	
哲學	今橋稔一	平山民口	
英文學	河原實翁	平島民根	
獨法	○山縣治郎	平山民口	
獨法	河濟友吉	平山民口	
獨法	永濱伊三次	士兵族庫	
獨法	岡本誦一	平山民口	

獨法文科

二十人

獨法	服部鐵太郎	士山族口	
獨法	田邊章	士山族口	
獨法	水野潔	平大民阪	
獨法	廣田龍巳	士福族岡	
獨法	塚崎直義	平大民分	
獨文	下村藤三郎	士佐族賀	
獨法	獨法	柳信一	士山族口
獨法	獨法	村山正	平佐民賀
獨法	獨法	田島德三郎	平靜民岡
獨法	獨法	西村定吉	平京民部
獨法	獨法	松本芳彦	平山民口
獨法	獨法	太田嘉太郎	平山民口
獨文	獨文	田坂正雄	士山族口
獨文	獨文	久保惣右衛門	平山民口
獨文	獨文	神代正雄	士山族口
獨文	獨文	德本孝也	士山族口
獨文	獨文	鈴木守之	士福族岡
獨文	獨文	三卷大三	平山民口
獨文	獨文	土木	平山民口

工科

三十七人



林學	天野九郎	山口	應用化學	齋藤二三	山口
物理	津村寬治	福岡	造船	木原貫一	廣島
採鑛冶金	島岡只次郎	廣島	農學	雜賀信三郎	山口
船用機關	中原英一	山口	林學	久保田整	東京
電氣	杉田豐助	宮崎	土木	森澤德太郎	秋田
土木	熊丸三郎	山口	機械	重見禎三	山口
農學	井原英市	長崎	造船	村上宇一	山口
電氣	松尾春吉	山口	採鑛冶金	阿野安熊	山口
機械	中川淳造	廣島	機械	萩野友助	山口
物理	山本豐治	山口	機械	松村葦蕃	山口

林學	佐藤增藏	福岡	土木	河見薰利	山口
機械	羽室廣一	大阪	機械	澤田速介	島根
林學	中川仲之進	山口	農學	谷川利善	東京
採鑛冶金	今泉宗一	佐賀	應用化學	原熊吉	山口
應用化學	阪田喜輔	山口	機械	藤井成一	山口
機械工學	笹尾勝藏	山口			

第三部

醫科

二十七人

渡邊英吉	廣島	山根誠治	山口
○山本惠三	山口	杉原榮次郎	大阪



○小山景治 平大 阪民  
 廣澤豐作 士山 族口  
 木下定榮 士宮 族崎  
 久保規矩治 士佐 族賀  
 中原温 士愛 族媛  
 國見饒作 平鹿 族見  
 藤本敏 平山 族口  
 上原一郎 平大 族分  
 吉田愿恭 士福 族岡  
 石田延三 士山 族口

○松永琢磨 平佐 民賀  
 三田源四郎 士岩 族手  
 神尾勇之助 士福 族井  
 細井美水 平東 族京  
 弘中國香 士山 族口  
 阿部文五郎 士大 族阪  
 有馬長次郎 平香 族川  
 林一治 平福 族井  
 石本正治 平靜 族岡  
 齋藤一 平德 族島

水上正知 平山 族梨

吉松鼎三 士山 族口  
 宮原義輔 士山 族口

大學豫科第一年級

第一部

英法文科

四十九人

○伊藤文吉 華神 族奈川  
 原田林平 平德 族島  
 本庄精次 平兵 族庫  
 豐田勝藏 平山 族口  
 小原榮藏 平岩 族手

伊藤十六 士山 族口  
 原田良八 士山 族口  
 豐島剛亮 士東 族京  
 富田良司 平靜 族岡  
 岡本一郎 平山 族口



河本文一 山士族口  
 香原祐江 山平民口  
 笠井永次 山士族口  
 角春三 山平民口  
 吉田寬 山平民口  
 横山三穗 山士族口  
 ○村野外牧 山士族口  
 長野理八郎 山平民口  
 野村貞吉 山平民口  
 百濟文介 山士族口

○栞岡時泰 山士族口  
 加藤金輔 山平民口  
 兼房重太郎 山平民口  
 吉村梅吉 山平民口  
 吉原月香 山平民口  
 田尻長兵衛 山平民口  
 立花一雄 山平民口  
 野村盛康 山士族口  
 桑原一郎 山平民口  
 山縣素介 山士族口

山本泰勝 山士族口  
 ○福永尊介 山士族口  
 藤井法霧 山平民口  
 古賀歌郎 山平民口  
 佐藤欣次郎 山平民口  
 三田利一 山平民口  
 宮原仲太郎 山平民口  
 鹽野文一郎 山平民口  
 瀨川克三 山士族口  
 佐々木歡三 山平民口

牧田孫太郎 山平民口  
 藤井和作 山平民口  
 ○小島七郎 山士族口  
 青木健作 山平民口  
 木原興三 山士族口  
 三浦經太 山士族口  
 宮田本四郎 山平民口  
 平野正身 山平民口  
 杉山道香 山士族口



獨法文科

四十一人

伊藤勘助	磯崎仙八	馬場藤市	大崎哲郎	大矢泰英	脇本順亮	柏田國男	吉原豊作	田岡繁喜
平山民口	平德民島	平福民岡	平宮民城	平愛民知	平山民口	鹿兒島族	土佐賀族	高民知
岩根知亮	田原秋彦	○西野雄治	大西要人	大橋廓道	○河田嗣郎	加藤農夫	吉村礎一	高島範一
士山族口	平山民口	平山民口	士山族口	平奈民長	士山族口	平栃民木	士山族口	士廣族島

一〇六

丹波四郎	○鍋島憲一	金光秀文	松下直英	藤本政介	朝吹捨司	佐伯大亮	眞田増丸	敷田辰吉	平田達吉
平東京	平大民分	平大民分	士福族岡	平山民口	平大民分	士山族口	平福民岡	士大族分	士島族根
堤太三郎	中原治	山崎慶甫	藤井慶乘	相知秀雄	佐藤勤	佐川市助	○清瀬一郎	日野禎助	弘永吾八
平佐民賢	士福族岡	平諺民岡	平兵民庫	士長族崎	士長族崎	平山民口	平兵民庫	士山族口	士山族口

一〇七



本永助市 平山民口

杉山賢三 神奈川平民

二部一ノ組

四十二人

本貞伊助 平山民口

○市原 實 高知士族

今村甚一 平山民口

十時 實 福岡士族

○小幡 詳三 山族口

岡村秀三郎 山族口

大倉文男 德島平民

大義 晋一 山民口

渡邊一良 山民口

梶山芳介 山族口

金岡傳助 山民口

○加藤内藏助 東京士族

吉田土佐次郎 佐賀平民

吉武通登 福岡平民

吉野源二 山民口

武弘邦輔 山民口

津田敏雄 愛媛平民

長澤萬吉 新潟平民

内藤俊一 山族口

中井猛之進 山民口

中村秀一 山民口

宗方三雄 山族口

碓井巖 福岡士族

野呂勇之助 岐阜平民

藏成信一 山民口

山根文平 山民口

山野友一 山族口

山内竹三郎 山民口

山縣運惠 山族口

松本八郎 福岡平民

○藤井 整 山民口

後藤六郎 大分平民

古賀文八 佐賀士族



天野雅造 平山民口

佐々篤次郎 士福族岡

湯淺豊五郎 平德民島

志賀橋介 士山族口

鈴木善之助 平大民阪

二部二ノ組

岩城榮作 平山民口

張忠一 士山族口

大谷直五郎 士山族口

渡邊吾一 平山民口

佐世辰三 士山族口

早田寛 士長族崎

宮崎二三 士高族知

關川晋 平新民瀉

杉野弘 士德族島

四十三人

○井上勝一 平山民口

岡崎寅吉 平高民知

大森謹平 平栃民木

渡邊新十郎 平大民分

兼子懋 士德族島

吉岡八二郎 平靜民岡

米澤政次郎 平鳥民取

田中司郎 平長民崎

奈良崎平助 平山民口

村上正彦 平福民岡

○野中直一 士山族口

倉田良彦 平山民口

山本駒雄 士東族京

山縣愷介 士山族口

河村半助 士福族岡

吉田久吉 平山民口

武田朴 平大民阪

長屋恣 士山族口

中村廉藏 士山族口

○内田敏治 士福族岡

野本荒之助 平佐民賀

山根辨作 平山民口

山田得三 平山民口

柳井良知 士山族口



升繁真一 平山民口  
 兒玉琢 士山族口  
 佐方彦一 士山族口  
 里深新八 平兵民庫  
 三原定教 平大民阪  
 重松榮一 士山族口  
 森川藤次 士佐族賀  
 ○杉田義行 士山族口

三部

伊藤 眺 平廣民島

三十九人

福田猷次 平山民口  
 淺田七男 士山族口  
 作田稔三 士山族口  
 湯淺榮 平德民島  
 榛葉謙吉 平靜民岡  
 弘光直 士高族知  
 末永孝介 平山民口  
 泉 伍朗 士山族口

今西平五郎 平奈民瓦  
 本間嘉輔 平山民口  
 尾曾越俊三 平廣民島  
 大竹五郎 平山民口  
 若原貞一 平岐民阜  
 河野省三 平山民口  
 田中耕作 士兵族庫  
 中島愛次 平高民知  
 宇野要二 士山族口  
 ○倉重貞二 平山民口

石原永愛 平山民梨  
 戶田利一郎 平秋民田  
 尾谷藤治平 平山民梨  
 大井美蔭 士靜族岡  
 蒲原重昌 士高族知  
 金谷彦二 平石民川  
 高田敦二 平廣民島  
 長友千三 平宮民崎  
 内海靜一 平廣民島  
 ○國崎 靖 士福族岡







生徒府縣別表

北海道廳	一	靜岡縣	一〇	岡山縣	一
東京府	一五	山梨縣	三	廣島縣	一四
京都府	二	滋賀縣	一	山口縣	一六
大阪府	四	長野縣	二	和歌山縣	〇
神奈川縣	二	岐阜縣	〇	德島縣	一八
兵庫縣	七	長野縣	〇	香川縣	一
長崎縣	五	宮城縣	一	愛媛縣	一
新潟縣	三	福島縣	二	高知縣	九
埼玉縣	〇	岩手縣	一	福岡縣	二七
群馬縣	〇	青森縣	一	大分縣	一
千葉縣	〇	山形縣	一	佐賀縣	二〇
茨城縣	〇	秋田縣	三	熊本縣	二
栃木縣	〇	福井縣	一	宮崎縣	三
奈良縣	四	石川縣	一	鹿兒島縣	二
三重縣	二	富山縣	〇	沖繩縣	〇
愛知縣	〇	鳥取縣	九	計	三九九

生徒最高最低平均年齡

大學豫科	類	別	最高	最低	總員平均
	第三年	第三年	一九〇〇年 〇月	一九〇〇年 五月	二二年 二月
	第二年	第二年	一九〇〇年 七月	一九〇〇年 十月	三三〇〇
	第一年	第一年	一九〇〇年 一月	一九〇〇年 五月	二二〇〇



生徒學資及諸入費表

(費月常經)

費目種類	食料	舍費	室代	油炭費	被服繕繕	洗濯料	筆墨紙料	雜費	合計
其一 通學	四、三五	〇	一、〇〇	六、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	五、〇〇	二、〇〇	八、七五
寄宿	四、三五	〇	〇	〇	〇	〇	五、〇〇	一、八五	七、五〇

(費年時臨)

費目	第一年度	第二年度	第三年度
會費	二六、五〇	二六、五〇	二六、五〇
授業料及學友	(九、六〇)	(九、六〇)	(九、六〇)
第一期九月	(八、四〇)	(八、四〇)	(八、四〇)
第二期四月	(八、四〇)	(八、四〇)	(八、四〇)
第三期四月	(八、四〇)	(八、四〇)	(八、四〇)
書籍器械	八、〇〇	八、〇〇	八、〇〇
被服	二八、四七	七、九〇	一〇、五〇
冬制服	(九、〇〇)	(〇)	(〇)
冬洋袴	(〇)	(〇)	(三、〇〇)
夏制服	(二、七〇)	(〇)	(〇)
制帽前章共	(一、二七)	(〇)	(〇)
外帽套	(七、五〇)	(〇)	(〇)
夏帽	(〇)	(四、〇〇)	(〇)
ケート	(五、〇〇)	(〇)	(〇)

總計	第一年度	第二年度	第三年度
シヤツズボ	(四、五〇)	(四、五〇)	(四、五〇)
靴下靴下等	(三、〇〇)	(三、〇〇)	(三、〇〇)
修學旅行軍	八、〇〇	八、〇〇	八、〇〇
修學旅行費	(五、〇〇)	(五、〇〇)	(五、〇〇)
行軍費	(一、〇〇)	(一、〇〇)	(一、〇〇)
諸雜費	(三、〇〇)	(三、〇〇)	(三、〇〇)
總計	七〇、九七	五〇、四〇	五三、〇〇

備考 三十四年度以前ノ入學生ハ授業料ニ於テ年額五圓ヲ減シ又山口縣在籍者ニ限リ三十四年度以前ノ入學生ハ授業料ニ於テ年額十五圓ヲ減シ三十四年度以後ノ入學生ハ拾貳圓五拾錢ヲ減ス又冬服ハヘル地ノ價格ヲ掲ク小倉地製ナラハ三圓五拾錢ナリ



○卒業生 三百四十六人

(姓名ノ上ニアルハ防長教育會ノ貸費生タル者又ハ貸費生タリシ者ノ符ナリ又學士號ノ上ニアルハ京都帝國大學ノ卒業生ナリ卒業生ノ符ニシテ其ノ之ナキハ東京帝國大學ノ卒業生ナリ)

第一回 明治二十四年七月卒業 五人

- 法學士 村重俊 樋平山民口
- 法學士 山中政亮 士山族口
- 理學士 本庄熊次郎 平民口
- 文學生 芳川太郎 吉士山族口
- 法學士 張令紀 士山族口

第二回 明治二十五年七月卒業 十三人

- 法學士 上山滿之進 平民口
- 文學生 熊谷五郎 平民口
- 法學士 松井豐太郎 士山族口
- 文學生 河口隆太郎 平民口
- 法學士 吉田眞一 士山族口
- 法學士 平佐榮太郎 士山族口
- 法學士 松崎壽三 平民口
- 理學士 熊谷時之助 士山族口

第三回 明治二十六年七月卒業 十人

- 工學士 藏重哲三 平民口
- 理學士 齋藤德藏 平民口
- 工學士 井原穀郎 士山族口
- 文學生 瀨川秀雄 士山族口
- 法學士 佐々木道彦 士山族口
- 教員 藤末三平 士山族口
- 農學士 伊藤悌藏 士山族口
- 理學士 井上禮之助 士山族口
- 工學士 鹽田經助 士山族口
- 工學士 佐伯芳馬 士山族口
- 文學生 杉敏介 士山族口
- 法學士 村上俊江 平民口
- 教員 上山小次郎 士山族口
- 農學士 西英盛 士山族口
- 理學士 河内山幸作 平民口

第四回 明治二十七年七月卒業 十三人



法學士	江木 翼	士山族口	不詳	中九一平	士山族口
法學士	岩政憲三	士山族口	文學士	登張信一郎	平廣民島
文學士	佐藤馬太	平山民口	法學士	伊香賀矢六	士山族口
工學士	末廣忠介	平山民口	工學士	○橫島雄介	士山族口
理學士	○池永太六	平山民口	工學士	○井上幸一	平山民口
工學士	永見桂三	士山族口	工學士	金重林之助	平山民口
工學士	○阿川重郎	士山族口			
第五回 明治二十八年七月卒業 二十六人					
法學士	○岩田宙造	平山民口	文學士	○湯淺義一	士山族口
法學士	湯淺倉平	士福族島	文學士	竹末悌四郎	士兵族庫

法學士	○属 最吉	平山民口	文學士	和田琳熊	士山族口
法學士	龜山理平太	平岡民山	文學士	橫山達三	士山族口
東京文科大學在學	岩田博藏	士山族口	文學士	藤井信吉	士山族口
文學士	村田稔亮	士山族口	教員	井上要二	士山族口
工學士	川部孫四郎	平山民口	工學士	桂 弁三	士山族口
工學士	齋藤大吉	士岡族山	工學士	町原 駒	士福族井
工學士	妻木省三	士山族口	工學士	田川正次郎	平大民坂
工學士	○中本英彦	平山民口	工學士	杉 卯七	士山族口
農學士 死亡	山根真逸	士山族口	工學士	原田豐喜	士大族飯
工學士	青木 壽	平北海民道	死亡	田上鹿樾	平山民口



工學士 稻村篤太 山口平民

工學士死亡

桑田五九郎 東京平民

第六回 明治二十九年七月卒業 二十七人

法學士 岡村邦彦 山口族

法學士 澤田牛麿 高知族

法學士 湯原理三郎 鳥取平民

法學士 原田豐次郎 山口平民

法學士 阿野鶴三郎 山口平民

法學士 中村時章 山口族

東京文科大學在學 杉山助之進 山口族

文學士 西晋一郎 鳥取族

文學士死亡 土肥實雄 山口族

文學士 吉岡郷甫 山口平民

文學士 林博太郎 東京華族

文學士 玉木三郎 廣島族

文學士 窪田秀藏 山口平民

文學士 柿山清 鳥取平民

教員 大田豐 山口族

工學士 藤井光藏 山口平民

工學士 和田敬三 山口族

工科大學在學中死亡 赤羽彰 長野平民

工學士 石川鼎 兵庫族

工學士 大島十郎 山口平民

工學士 谷村良太 山口族

工學士 橫倉英次郎 石川族

工學士 今井長治 山口族

工學士 糟谷陽二 山口族

工學士 高橋武太郎 山口族

工學士 古庄鹿之助 福岡族

理學士 松原俊造 山口平民

第七回 明治三十年七月卒業 五十三人

法學士 林清 山口平民

法學士 島田俊雄 山口平民

法學士 廣中佐兵衛 山口平民

法學士 三浦倫吉 島根平民

東京法科大學在學 中川明八 山口平民

教員 吉松武通 山口平民



東京法科 大學在學	江本久藏 士山口族	法學士	笠原正二 士山口族
文學士	佐竹制心 平愛民知	文學士	福原德三 士山口族
文學士	柴田達三郎 士東京族	東京文科 大學在學	阿部傳 士山口族
文學士	西村房太郎 士長崎族	教員	鈴木行治 士山口族
文學士	高木尙介 士山口族	死亡	野村精一 平山口民
文學士	藏田世祐 士山口族	陸軍將校	谷川清治 士山口族
東京工科 大學在學	久保田得三 平山口民	工學士	最上慶三 士山口族
工學士	大田勇之進 平山口民	工學士	山本盛正 士山口族
工學士	福原俊丸 士山口族	工學士	下村尙義 士山口族
工學士	朝倉政次郎 平山口民	工學士	鴨井清三 平山口民

京都理工科 大學在學	岩城信太郎 士愛媛族	工學士	牛與劫三 士靜岡族
工學士	尾原雄之助 平山口民	工學士	河村素彦 士山口族
東京工科 大學在學	上田武夫 平兵庫民	工學士	上山達三 平山口民
工學士	林金四郎 士山口族	工學士	重宗彦熊 平山口民
工學士	本間冬一 士廣島族	東京工科 大學在學	小林健二 士長崎族
工學士	三浦鏢 士島根族	教員	繁富政助 平山口民
東京理科 大學在學	西本長次 平高知民	農學士	横井正一 士德島族
農學士	末廣彦介 平山口民	東京醫科 大學在學	關定則 士岩手族
東京醫科 大學在學	井上嘉都治 士京都族	東京醫科 大學在學	二木謙三 平秋田民
東京醫科 大學在學	村上龍造 平福岡民	東京醫科 大學在學	遠山景精 士秋田民



東京醫科大學在學	齋藤恭三	平崎民玉	東京醫科大學在學	吉川壽三郎	士坡族阜
東京醫科大學在學	黑川如水	士山族口	東京醫科大學在學	吉本清太郎	平福民岡
東京醫科大學在學	眞板廉平	平神奈川民	東京醫科大學在學	松村章	士山族口
東京醫科大學在學	友田保登	平山民口			

第八回 明治三十一年七月卒業 四十七人

東京法科大學在學	岡村正市	平山民口	東京法科大學在學	磯部仲藏	平山民口
東京法科大學在學	今井武人	士山族口	東京法科大學在學	河上肇	士山族口
東京法科大學在學	吉村留槌	士山族口	東京法科大學在學	佐藤籟三	平德民島
東京法科大學在學	佐々木久槌	平山民口	東京法科大學在學	倉橋文介	平山民口
東京法科大學在學	花澤浮州	平山民形	東京法科大學在學	林端	士山族口

文學士	西河龍治	平東京民	工學士	山中平四郎	士山族口
工學士	西村小次郎	平福民岡	工學士	藤村忠巳	士山族口
工學士	高津龜太郎	士山族口	工學士	西田博太郎	士山族口
東京工科大學在學	古澤秀雄	士東京族	工學士	佐波強介	士山族口
工學士	信國多輔	士山族口	工學士	宗像由一	士山族口
工學士	村井幸三	平山民口	京都理工科大學在學	岸野加久治	平福民岡
不詳	坂元平藏	士鹿兒島族	理學士	吉川實夫	士德族島
教員	松原琢三	士廣族島	教員	高橋幾造	平山民口
東京醫科大學在學	榎本芳二	平德民島	東京醫科大學在學	青柳登一	平山民口
東京醫科大學在學	穂田健次郎	平廣民島	東京醫科大學在學	森重春三	平山民口



東京醫科大學在學	秋野繁吉	平山民形	東京醫科大學在學	尾中守三	平山民口
東京醫科大學在學	柴毅	平栃民木	東京醫科大學在學	佐藤得齋	平秋民田
東京醫科大學在學	○佐藤松介	士山族口	東京醫科大學在學	田代謹二	平山民形
東京醫科大學在學	島本新松	平山民口	東京醫科大學在學	多田省吾	平栃民木
東京醫科大學在學	二神豐	平東民京	東京醫科大學在學	藤井虎彥	士福族岡
東京醫科大學在學	佐分利良民	平山民口	東京醫科大學在學	今福功	平神奈川民
東京醫科大學在學	前川英三郎	平京民都	東京醫科大學在學	田中友治	平山民形
東京醫科大學在學	○藤永正一	平山民口	東京醫科大學在學	高澤貫二郎	平新民渴
東京醫科大學在學	野村華造	士山族口			

第九回 明治三十二年七月卒業 五十二人

東京法科大學在學	夏秋十郎	平佐民賀	東京法科大學在學	平佐純俊	士山族口
東京法科大學在學	水津彌吉	平島民根	東京法科大學在學	白井金三郎	士山族口
東京法科大學在學	瀧口清作	平山民口	東京法科大學在學	三浦顯藏	士山族口
東京法科大學在學	○秦國造	士山族口	東京法科大學在學	美郷新太郎	平山民口
東京法科大學在學	山内節三	士山族口	東京法科大學在學	波多野貫一	士山族口
東京法科大學在學	松園儀十郎	平長民崎	東京法科大學在學	伊香賀敬介	士山族口
東京法科大學在學	鶴本琢治郎	平德民島	東京法科大學在學	野口權藏	士廣族島
東京法科大學在學	大谷源之助	平德民島	東京法科大學在學	楊井孫八	士山族口
京都法科大學在學	山縣將質	士山族口	東京法科大學在學	兼子靖議	士德族島
東京文科大學在學	○金子幹太	士山族口	東京文科大學在學	○片山正雄	士山族口



東京文科 大學在學	三井誠之進	平山民口	東京文科 大學在學	阿部秀助	士福族岡
東京文科 大學在學	河內才三	士山族口	東京工科 大學在學	吉山虎市	平山民口
東京工科 大學在學	磯崎清吉	平德民島	東京工科 大學在學	大河戶宗治	士山族口
京都理工科 大學在學	工藤治人	士山族口	東京工科 大學在學	武村清	士德族島
東京工科 大學在學	德田文作	平山民口	東京工科 大學在學	笹尾正一	士山族口
京都理工科 大學在學	横井加之吉	士德族島	京都理工科 大學在學	原川慶作	平山民口
京都理工科 大學在學	豐岡彦太郎	士山族口	京都理工科 大學在學	上田武男	士山族口
東京工科 大學在學	山崎忠直	士山族口	東京工科 大學在學	隈部謙	士長族野
東京工科 大學在學	上野朔郎	士山族口	東京工科 大學在學	吉村喜作	平山民口
東京醫科 大學在學	高安六郎	平大民阪	東京醫科 大學在學	南波宗次郎	平廣民島

東京醫科 大學在學	福井春次郎	平岡民山	東京醫科 大學在學	羽村勉造	平山民口
東京醫科 大學在學	眞島隆輔	平山民口	東京醫科 大學在學	篠原昌治	平山民口
東京醫科 大學在學	内野仙一	平山民口	東京醫科 大學在學	和田昱藏	士山族口
東京農科 大學在學	宍戸乙熊	士山族口	京都醫科 大學在學	柳小太郎	士佐族覽
京都醫科 大學在學	境 仰	士福族岡	京都醫科 大學在學	小松初太郎	平高民知
東京醫科 大學在學	阪井精一	士山族口	京都醫科 大學在學	中村 勤	士兵族庫

第十回 明治三十三年七月卒業 四十二人

京都法科 大學在學	堀江三雄	士福族岡	東京法科 大學在學	横田郷輔	士山族口
東京法科 大學在學	田中喜助	士山族口	東京法科 大學在學	武田次郎	士山族口
京都法科 大學在學	古川邦彦	士山族口	京都法科 大學在學	潮見茂樹	士山族口



東京法科 大學在學	荒地清介 士山族口	京都法科 大學在學	井上清二 士和歌山族
東京法科 大學在學	宍戸進一 士山族口	東京文科 大學在學	大塚武松 士山族口
東京文科 大學在學	泉道雄 平民口	東京文科 大學在學	若月保治 士山族口
東京文科 大學在學	小原要逸 士山族口	京都理工科 大學在學	柳井清一 士山族口
京都理工科 大學在學	梶山秀男 士山族口	東京工科 大學在學	鮎川義助 士山族口
東京工科 大學在學	草刈小太郎 士山族口	東京工科 大學在學	高島京江 士山族口
京都理工科 大學在學	渡邊清吾 士山族口	東京工科 大學在學	○下田百合太 士山族口
京都理工科 大學在學	村上正輔 士山族口	東京工科 大學在學	藤本磐雄 士山族口
京都理工科 大學在學	奥山嘉一 士鹿兒島族	京都理工科 大學在學	西川博 士長崎族
東京工科 大學在學	長屋正 士山族口	京都理工科 大學在學	毛利忠三 士山族口

明治三十三年九月卒業(追試験)一人

東京農科 大學在學	宮川助一 平民口	東京醫科 大學在學	○淺海庄一 平民口
東京醫科 大學在學	錦織芳 平民根	東京醫科 大學在學	澤野虎次 士兵族
京都醫科 大學在學	○野崎常典 士山族口	東京醫科 大學在學	山内習 平民城
京都醫科 大學在學	市川清 平民口	京都醫科 大學在學	山崎重長 平民崎
東京醫科 大學在學	静岡省三 士山族口	東京醫科 大學在學	三好忠良 平民根
京都醫科 大學在學	大村充 士山族口	東京醫科 大學在學	松尾梢 平民岡
東京醫科 大學在學	永井潔 平民瀧	東京醫科 大學在學	勝野井素一 平民口
東京醫科 大學在學	野原又三 平民口	京都醫科 大學在學	神代正一 士山族口
東京文科 大學在學	陶山康次郎 士山族口		



第十一回 明治三十四年七月卒業 五十六人

東京法科 大學在學	鶴田幸太郎 佐賀族	東京法科 大學在學	掛井生治 山族口
東京法科 大學在學	三浦實生 廣島民	京都法科 大學在學	勝野井靜水 山民口
東京法科 大學在學	阿部壽準 山族口	京都法科 大學在學	增山忠次 山族口
東京法科 大學在學	中村俊輔 山族口	東京法科 大學在學	武弘仁一 山民口
東京法科 大學在學	檀治 福岡族	京都法科 大學在學	林良太郎 山族口
東京法科 大學在學	安木利三 鳥取民	京都法科 大學在學	中村俊夫 山族口
京都法科 大學在學	佐々木仙助 山族口	東京法科 大學在學	衣川莊藏 兵庫民
京都法科 大學在學	中村卓爾 島根族	東京法科 大學在學	藤本莊一 山民口
東京法科 大學在學	坂井隆三 山民口	東京法科 大學在學	田邊敏行 山族口

東京法科 大學在學	油谷一造 山民口	東京法科 大學在學	金子正道 山族口
東京法科 大學在學	阿部三四 山族口	東京文科 大學在學	美禰嘉衛七 山族口
東京文科 大學在學	中山權三 廣島民	東京文科 大學在學	森重貫一 山民口
東京文科 大學在學	益田元亮 山族口	東京文科 大學在學	宗方次郎 山族口
東京文科 大學在學	岡崎正伸 山民口	東京文科 大學在學	阿部梧一 山族口
東京文科 大學在學	羽村諭一 山民口	東京文科 大學在學	西牟田豐民 佐賀族
東京文科 大學在學	小澤孫七 福岡族	京都理工科 大學在學	石田辰三郎 京都民
東京文科 大學在學	上司東一郎 山族口	東京理工科 大學在學	伊藤達三 山族口
東京理工科 大學在學	湯淺宗一 山族口	京都理工科 大學在學	福屋見義 山族口
東京理工科 大學在學	鐘ヶ江忠吾 福岡民	東京理工科 大學在學	服部廉輔 山民口



東京工科大學在學	阿野健虎	山口族	京都理工科大學在學	楯田吾郎	山口族
東京工科大學在學	永積純次郎	山口族	京都理工科大學在學	小林長輔	山口族
東京醫科大學在學	○杉原健彦	山口族	東京醫科大學在學	中島駒次郎	佐賀族
東京醫科大學在學	五十嵐英一	福井平民	京都醫科大學在學	岩本郁彦	山口族
東京醫科大學在學	笠井嘉吉	山口平民	東京醫科大學在學	○末次恭平	山口平民
京都醫科大學在學	阿武金槌	山口族	東京醫科大學在學	寺戶英介	山口平民
東京醫科大學在學	牟田郁致	佐賀族	東京醫科大學在學	石田吉治	山口族
京都醫科大學在學	河村一郎	福岡族	東京醫科大學在學	上田正一	山口平民
東京醫科大學在學	戶早幾太郎	福岡族	東京醫科大學在學	廣田直衛	福岡平民
東京工科大學在學	井上知男	山口族			

明治三十四年九月(追試驗) 一人

生徒卒業後ノ狀況

東京帝國大學	法科大學	卒業	四二五	卒	京都帝國大學	法科大學	卒業	一五〇	五
東京帝國大學	醫科大學	卒業	三〇三	卒	京都帝國大學	醫科大學	卒業	三〇三	三
東京帝國大學	工科大學	卒業	三〇五	卒	京都帝國大學	理工科大學	卒業	一八六	二四
東京帝國大學	文科大學	卒業	二九一	只	東京帝國大學	理科大學	卒業	一六一	七
東京帝國大學	農科大學	卒業	二二三	五	官公私立學校就職				九
陸軍將校				一	不詳				二
死亡				九					
計									三四六



○敷地建物

當校ノ位置ハ山口縣吉敷郡上宇野令村龜山ノ東麓ニ在リ  
 テ敷地坪數七千六百六拾八坪八合七勺五才植物園七百拾六  
 坪体操場四千三百九拾一坪一合七勺ナリ建物ハ總テ木造  
 ニシテ總坪數千六百四拾八坪三合八勺二才ナリ之ヲ區分  
 セハ左ノ如シ

一校務所ハ二層ノ構造ニシテ上層ハ校長室待賓室及ヒ講  
 堂トシ下層ハ庶務室教務室應接所及ヒ小使詰所トス此  
 區劃ノ總建物上層下層合シテ二百三拾六坪五合

一教室博物室圖書室及理化學實驗室ハ悉ク學科ノ教室ニ  
 供ス坪數五百五拾壹坪九合壹勺六才ニシテ外ニ燃燒室  
 アリ坪數六坪

一書房ハ四十坪アリ職員及ヒ生徒ノ圖書ヲ閱覽スル所ニ

シテ之ヲ二室ニ分ツ

一書庫ハ土藏ニシテ二十一坪五合アリ圖書ヲ藏ムル所ト  
 ス閱覽室ニ連ル

一生徒控所柔道道場及ヒ擊劍道場ハ合シテ一棟トナシ此  
 坪數百十七坪八合

一銃器室及雨天体操場ハ一棟八十七坪六合二勺五才

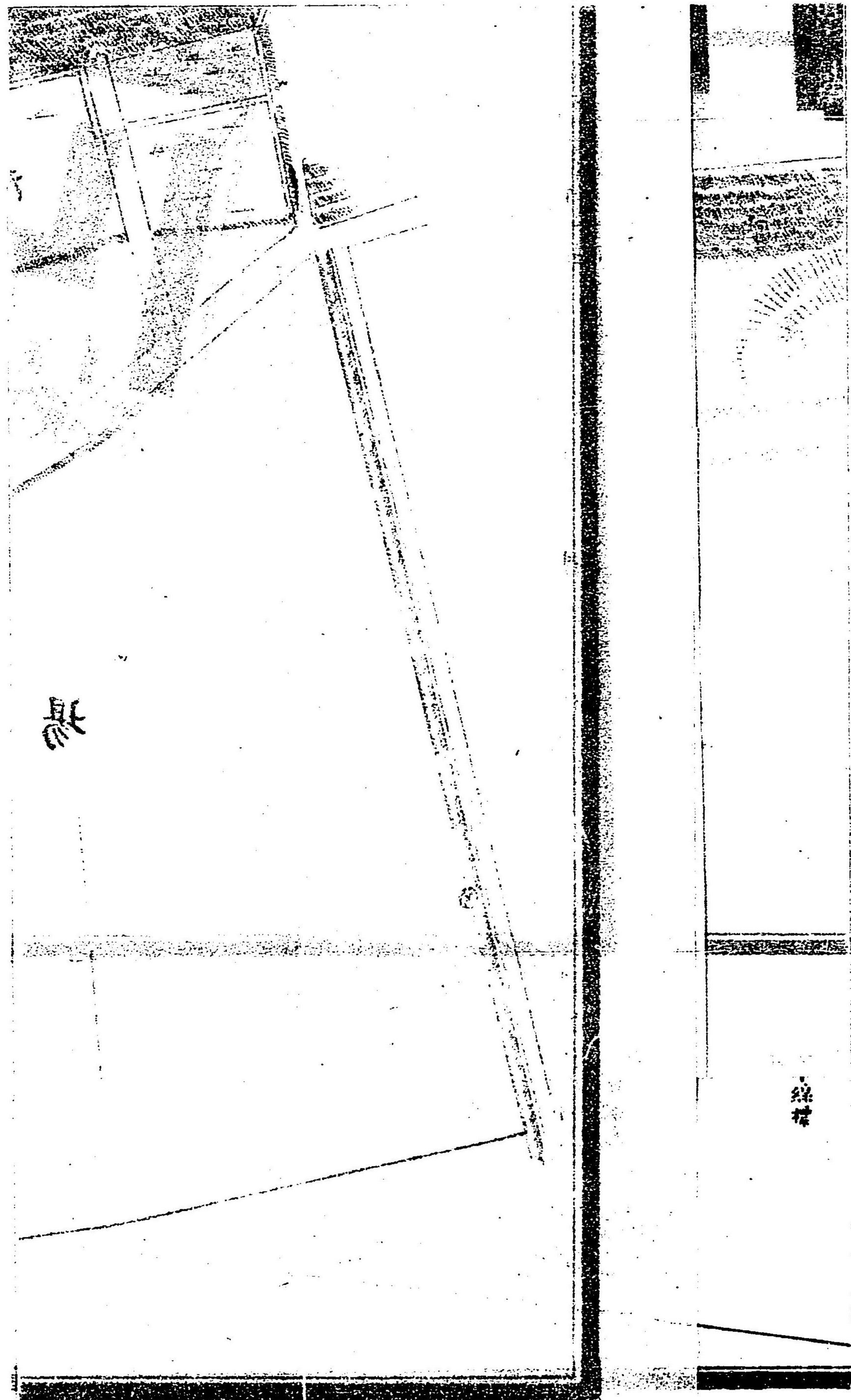
一寄宿舎ハ其構造二層ニシテ三棟ヨリ成リ總坪數上下合  
 シテ貳百七十一坪六合六勺六才

一食堂ハ一棟五十坪炊爨所ハ三十三坪五合

此ノ他盥漱所七坪五合浴室十五坪石油小屋二坪門衛所三  
 坪七合五勺納屋二十八坪倉庫六十一坪馬建場六坪アリ又  
 各所ノ廊下及ヒ廁ヲ合シテ百八坪六合貳勺五才

一教師館ハニアリ外國教師ニ貸付ス一ハ本校ヲ距ル三町

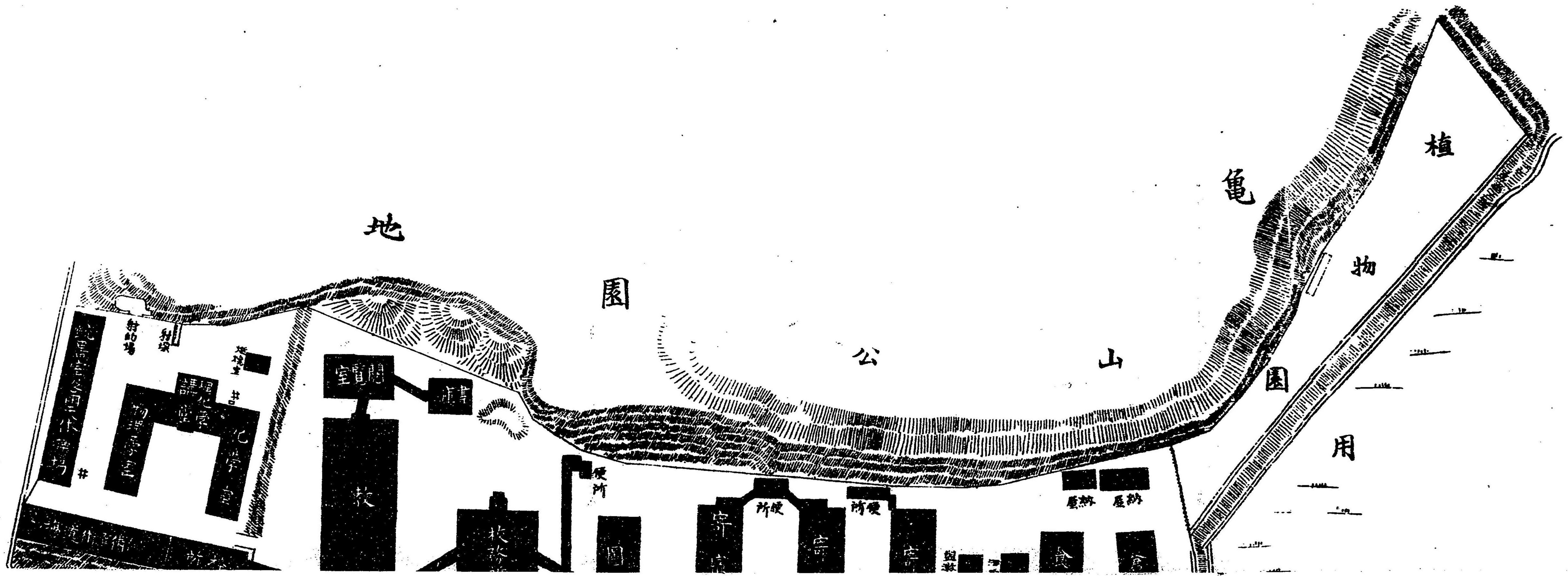




ノ西字新道ニ在リ敷地四百十七坪建家二棟合シテ九拾  
二坪二合五勺ニシテ外ニ廊下及井戸家廁共五坪五合一  
ハ本校ヲ距ル二町ノ東字梅本ニ在リ敷地千三百七十六  
坪建家二棟合シテ五拾一坪八勺三才ニシテ外ニ井戸家  
形一坪



山口高等學校畧圖













山 公 園

用

水

池

水

池

山 口 縣 山 中 學 校

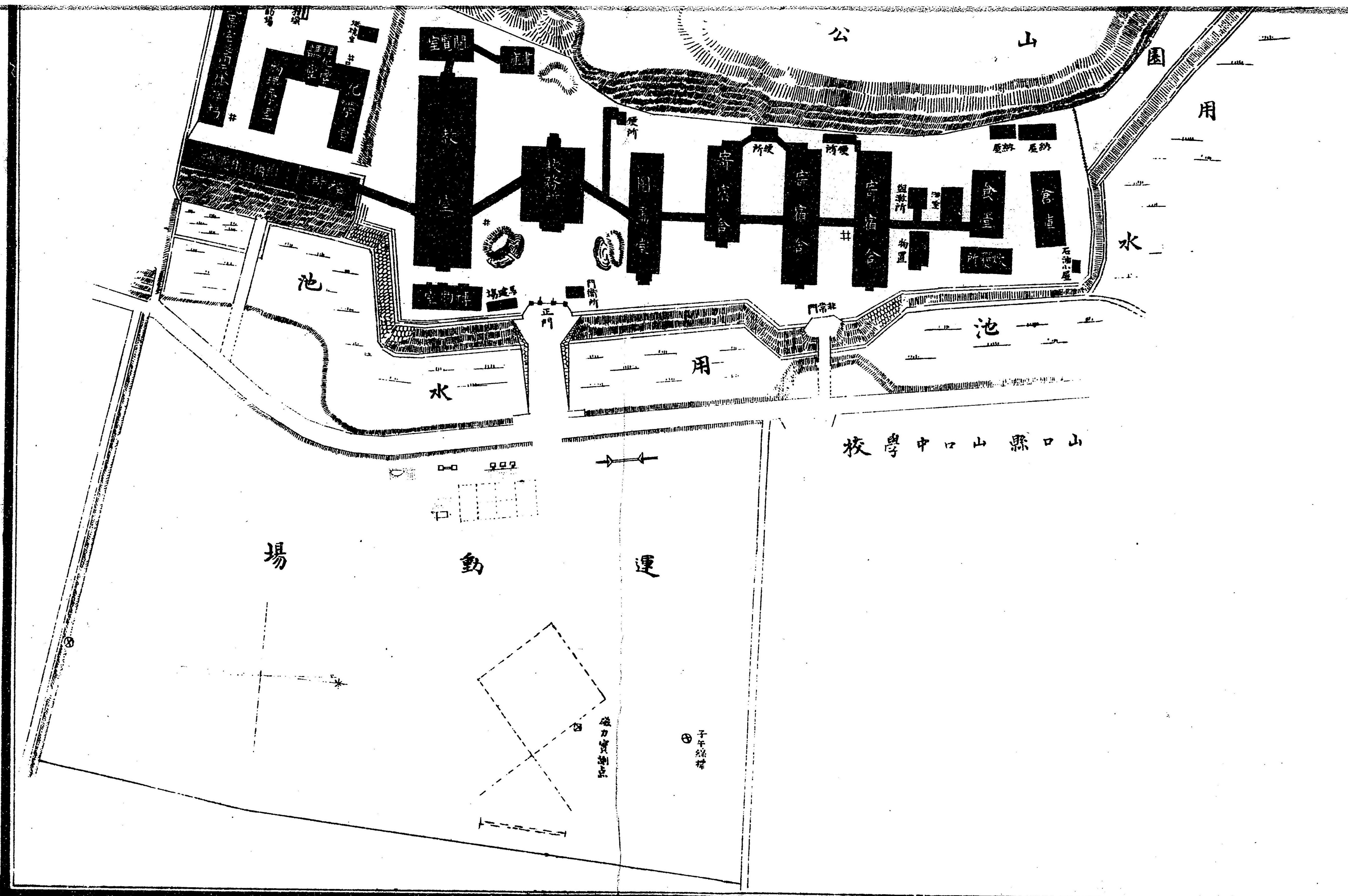
運

動

場

千手線標

磁方實測点





23/1/25

同 年十二月二十日發行

山口高等學校

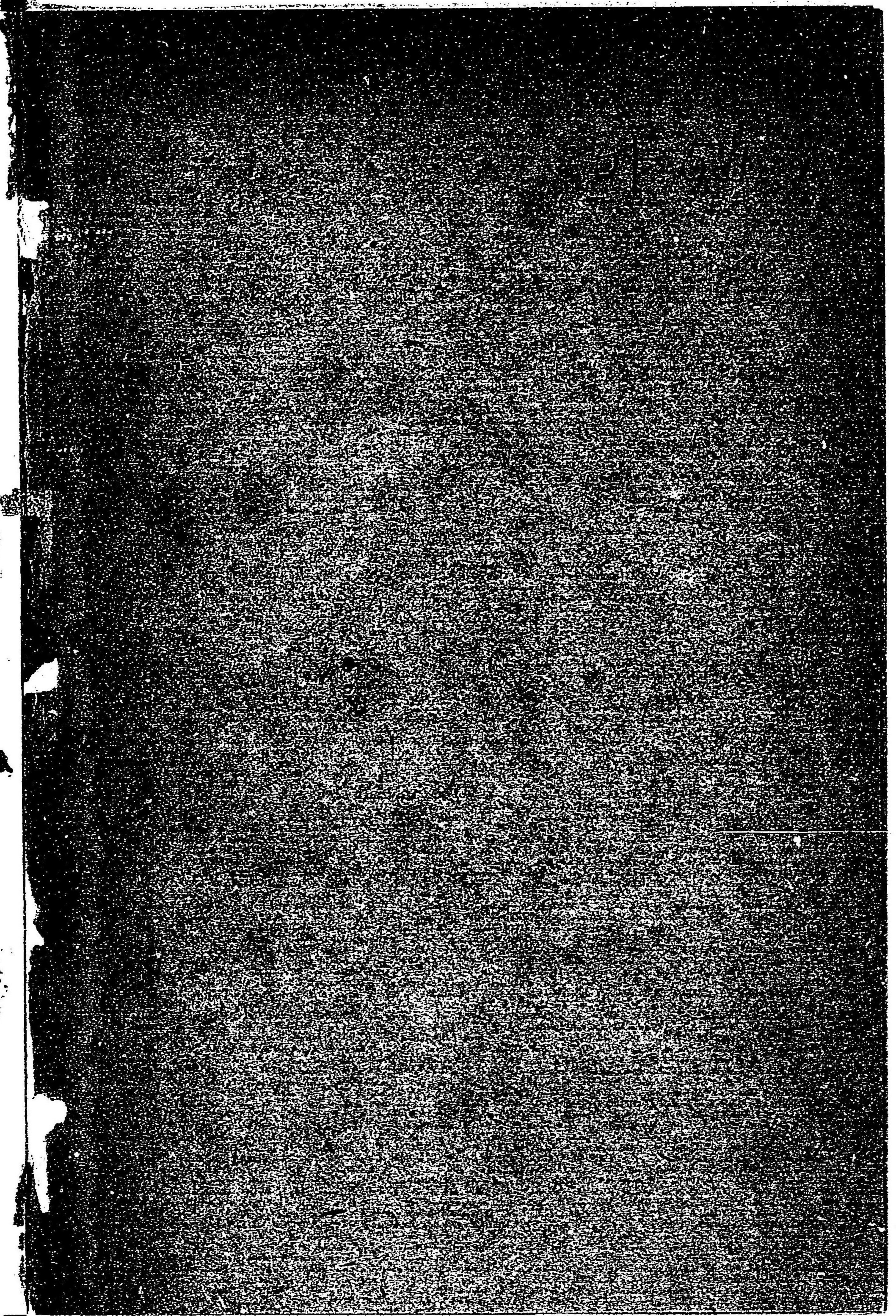
山口縣吉敷郡大歲村第四百八十三番地

印刷者 福田 龜太郎

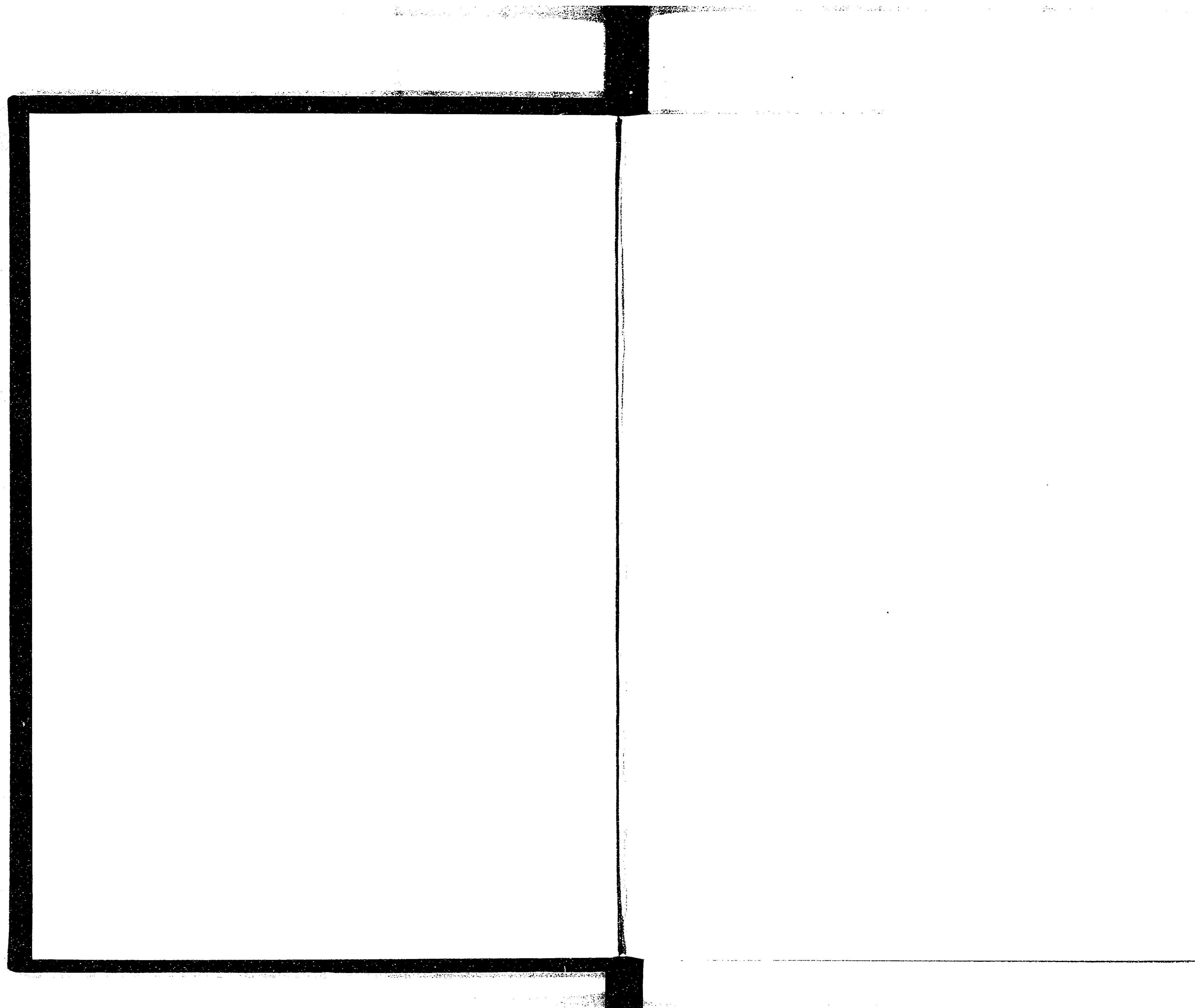
山口縣吉敷郡山口町第千十四番屋敷

印刷所 防長新聞合資會社















283

11



